

2020 スーパー耐久シリーズ 参戦体制発表



2020 CIVIC TYPE R

※カラーリングは暫定となります

本田技研工業株式会社 自己啓発チーム「Honda R&D Challenge」は、2020年スーパー耐久シリーズ（以下、S耐）ST-2クラスに、2020 CIVIC TYPE Rで参戦いたします。

本チームは、ホンダのDNAであるモータースポーツを体現する活動を行い、チャレンジング・スピリッツの醸成、スポーツカー開発への知見を養い次世代に繋げていく人材育成を目標に、モータースポーツに関心のある従業員、CIVIC TYPE R 開発メンバー、人材育成担当が合流し、有志で立ち上げた自己啓発(プライベート)チームです。

ホンダのモータースポーツは、ホンダの創始者である本田宗一郎の開発思想にあった“走る実験室”を目的に1955年の浅間火山レースから脈々と続いておりますが、この活動も“ヒトづくり、クルマづくり、モータースポーツの発展”へ貢献することを目指して参ります。

参戦する車両は、2019年のスーパー耐久シリーズのツインリンクもてぎのレースにチャレンジした2017 CIVIC TYPE R から、2020 CIVIC TYPE R に変更し、昨年同様に出来る限り量産仕様で参戦するコンセプトを受け継いでチャレンジ致します。

本年も、この活動にご賛同頂いた皆様やメーカー様のご協賛を頂いて参戦が実現することに心より感謝申し上げます。S耐参戦2年目とまだまだ経験が浅いチームではございますが、チーム、ドライバー、スタッフ丸となり、魅力的なプロダクトを提案できる人材を育てる一端を担えるよう邁進して参りますので、皆様のご支援・ご声援をよろしくお願い致します。

■ ドライバー



A:木立 純一
本田技研工業株式会社
ニユルブルクリンク
ドライビングインストラクター



B:柿沼 秀樹
本田技研工業株式会社
CIVIC TypeR(FK8)
開発責任者



C:望月 哲明
本田技研工業株式会社
インテリア設計エキスパート
社内自己啓発レースチーム TAC 所属

■ 参戦概要

参戦クラス	ST-2
エントリー名	Honda R&D Challenge
チーム代表	木立 純一
チームマネージャー	小野田 康信
車両名称	Honda R&D Challenge FK8
カーナンバー	743
車両メンテナンス	有限会社 ターマック・プロ
Aドライバー	木立 純一
Bドライバー	柿沼 秀樹
Cドライバー	望月 哲明
Dドライバー	瀬在 仁志

■ 協賛各社

※順不同

株式会社アドヴィックス
有限会社 アップライト

BBSジャパン株式会社
株式会社キャロッセ
株式会社エンドレスアドバンス
株式会社バリス
日本特殊陶業株式会社
有限会社ターマック・プロ
小倉クラッチ株式会社
エンパイヤ自動車株式会社
有限会社 hit